

平成30年2月7日

農業者各位

公益財団法人 道央農業振興公社
理事長 松尾道義

平成30年度 ニューファーマー育成研修生の募集について

日頃、当公社の事業運営に対しましては、格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当公社では平成22年から、JA道央と連携し就農まもない農業後継者を対象に地域農業の理解、更には農業の基礎知識・技術の習得を図ることをねらいとした「ニューファーマー育成研修」を実施しております。

つきましては、平成30年度研修生を下記により募集いたしますので、希望される方は、各担い手支援センターに申し込み下さい。

また、詳しい内容等につきましては、各担い手支援センターにお問い合わせ下さい。

記

- 1 募集期間
平成30年2月7日（水）～平成30年2月28日（水）
- 2 募集人員及び研修生の決定
募集人員は、3名程度
研修生の決定は、書類審査及び面接のうえ決定します。面接日程は、3月上旬に予定しており、追って連絡します。
- 3 応募資格
道央農協の正組合員の子弟（農業後継者）
年齢は概ね35歳未満で就農3年未満（既就農者・新規学卒者・Uターン者）
- 4 研修期間及び研修内容
(1) 研修期間は平成30年4月1日から2年間（内在宅研修3ヶ月）
(2) 研修内容
①農協職務研修 ②専門基礎研修 ③特別研修（農業大学校） ③先進農家派遣研修 ④在宅研修
- 5 研修生の身分及び研修手当
(1) 研修生の身分は、道央農協準職員
(2) 研修手当は、道央農協から準職員給与として支給（在宅研修期間除く）
- 6 申込提出書類
(1) 履歴書(市販履歴書用紙使用)
(2) (公財)道央農業振興公社ニューファーマー育成研修申込書（様式1）
(3) ニューファーマー育成研修申込調書（様式2）
- 7 その他
(1) 申込書は各担い手支援センターに用意してあります
(2) 研修内容、処遇などについては、各担い手支援センターにお問い合わせ下さい
- 8 問合せ先
江別担い手支援センター 千歳担い手支援センター
電話：011-391-0429 電話：0123-23-5600

恵庭担い手支援センター 北広島担い手支援センター
電話：0123-36-1298 電話：011-372-0012

(様式1)

(公財)道央農業振興公社ニューファーマー育成研修申込書

平成 年 月 日

(公財)道央農業振興公社
理事長様

研修応募者

住所

氏名

印

経営者

住所

氏名

印

ニューファーマー育成研修を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申し込み
ます。

記

- 1 履歴書(別紙)
- 2 ニューファーマー育成研修申込調書(別紙)

(様式2)

ニューファーマー育成研修申込調書

1 経営概要

経営者	氏名	生年月日	昭和	年	月	日(年齢)	歳
-----	----	------	----	---	---	-------	---

住所	(〒 -)	(TEL - -)
	市	

(1) 経営の形態

経営形態(○で囲む)	・ 個人経営	・ 法人経営
------------	--------	--------

(3) 家族及び農業従事者

家族(社員)	人	農業従事者	人
--------	---	-------	---

(4) 土地・施設利用状況(平成 年実績)

		作物名							
		水稲							
所有地・借地区分		所有・借地	所有・借地	所有・借地	所有・借地	所有・借地	所有・借地	所有・借地	所有・借地
面	田・畑	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha
積	ハウス	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪

(5) 家畜飼養状況(平成 年実績)

区分	飼養頭数	
乳用牛	総頭数	頭(内経産牛 頭)
肉用牛	総頭数	頭(内繁殖牛 頭)

2 ニューファーマー育成研修に応募した動機

(1) 経営者

(2) 研修応募者

3 研修コース(いずれか1つを選択願います。)

《1年目》

①先進農家派遣実習先について

- ・ JA 道央に全てお願いします。
- ・ _____ 作物の栽培について研修したい。

《2年目》

選択課題_____※いずれか一つ選択ください。

①先進農家派遣実習を希望します。

②花・野菜専門基礎研修を希望します。

③公社圃場実習を希望します。

④農協職務研修を希望します。